でする落へなるを以って耕寧四、

滿場の拍手鳴り止まず

更に錬成に邁進

敵に猛攻浴びす我〇〇砲陣地蘇淮作戦

南溟、北邊に揚る戰果

半島皇化史上一時代を劃す

來る府邑面總選擧方針

等王天市级大 町谷工細島

・脱含有量(世中〇・五学)

XX) **資 命商トイラ藤**佐

◎武田發賣品

★ 100gg

新京へ出張

かっきで

**漫**場

(二十日) (二十日) (元十日) (元十日 也的濟經 で充分です。 や量の御使用 で充分ですから 堂生資





京城二、二二番京城二、二二番京城二、加州市本河四十自四 秦製樂京城營業府本河四十自四

五二四五 藥

鼻式トナ言

△蓄臓症、肥厚性鼻炎 ◇駒井が出過ぎる人 ◇駒井が出過ぎる人 ◇駒井が出過ぎる人 ◇駒井が出過ぎる人 ◇駒井が出過ぎる人

におさ数に

Ü

為

大愛、感謝、そして完逐っ

親切邇間の陣頭に起つて

廿二日第一回委員會

不年度貯蓄目標

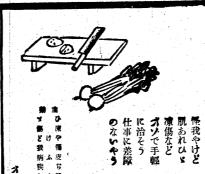
達成へ特別計畫樹立

取引所の改組

取引所の機構改革を終る中央の動| は急ぐ必要な

間になつてみんなが知つただけで

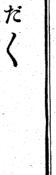














及藥

頑張れ示せ國民の底力

券證田秋

皿行を温

本舗総

朝鮮藝術賞

文學賞は李無影氏に

共榮圏の鐵鋼需給

恒久的對策を考慮

ふるさごの風 との無い臨民演劇信息

その感想『問題に施して』を寄せ

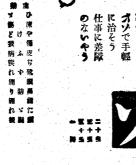
五千獎・一園・二個繁活でおり、早初の前は送りります

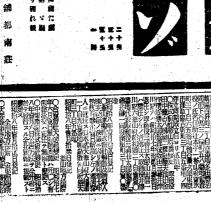
19 (19 ) ( ま店順援すたく使 すに各一。し效用 あ地測五かき感 り乗二十でめよ

**振寄東京一五〇三四番 篠原 寛 命 堂** 品川三丁目入九九 下帶5そん6 常子 球命保

水面ルナヂリオ 100 Co. 名音三十八種が清々と 割和している花精その 部の感じの香水! 井筒 









南本日に所 チ팅山 対対的 九番 塩二 を を記入 防料定へ 部 相 治・生 抽 月 他 文記入 防料定へ 部 相 治・生 抽 月 他 で記入 防料定へ 部 相 治・生 抽 月 他 ・ 一 工 参 等自八日登紀 馬山支

1



物自然の歌歌。歌目もなき、揺脈滅の中にあつても、あくまで雅やかさ、配しさを実はぬ日本武士の隋ふである【宮倉―開東軍報道後費〇〇の歌歌の野士たちは、その兵舎の二直派を利用して小肩を動つてゐた」ともすれば心も 荒びがらになる 欺闘砲まりない脳域の風優とし 武士 のい 音み 明かても春れても訪れるものは吹写と別点、なさ默々と凝りとして独立の軍にと述ってること 明けても事れても訪れるものは吹雪と明風、たゝ默々と蹴ソ國境緘髏の軍世に挺勢すること

みんなで歌はう

老の若返

都市西ノ京中合町東天光堂 都市西ノ京中合町東天光堂

和工科學校 課社 **M** 社會式株築製內之山 A 大·X #

大日本紡績株式會社等學院等等。







Ţ 子 屋 人 事 課

(日) 宿 舍

發 賣 元 。蘇合成工作所車輛部 製 造 元

敢闘するわれらが首相東條さんへ

南の珍容から激勵の手紙



田二陽被通傳其他製造 田二陽被通傳其他製造 田二陽被通傳其

(各種在庫あり御高覽を乞ふ)

成 工作

乘合馬寬 自家用馬車 配給馬車

見積書呈上一乞御照會

馬車

言葉は丁寧、應對は親切

署山龍

親切

率先各署の垂範

苏

制は密よ三月一日から實施される

/宏板を撒けることなるので

十七年度の實績を調査

九億貯蓄達成へ最後の頑張り

警観の達成に萬全を貼し、歐よ総力圏の欄へ京旅府の指導は第一都市の面目にかけても轄

短に申込むこと、鈴伽日応、場所の部隊では左記望項により軍航 を技術見習工真を募集する、希望を技術見習工真を募集する、希望

で、暖さん。ボーイが日本酒を おうて現れた。

とまた霊がうち消亡うとするのいや ほんとなんだ。おれは……山

大いなる(外 (74)

三 中野

悌吉(繪) 實(作)

なみと酒をついでいった。と、哭々は二つのグラスになみ

二月からの、配給所制、實施を前に

實態を見學

な

雷・食糧人口を調査

心』を密塔せんとする機械松園院の教養を表して、一本の教養を表して、「本学する」 第二回中等校訓練生修了式

梭生徒機택跳線は去月七日から京鰯電朝鰕本部主催の第二回中等學 世界がて廿日終つたが、その終了、 磯道自動車論館所で開催、五十時

ŋ

35

に美學

お前がさう思ふなら思って

科を昭和十七年に卒業せるもの又なほこれは國民學被初等科、高等

養湿客親切美人 訓禮を献金と監視隊慰問金へ

加風な出館目を云つてゐやあ

数も早く府民に属けようと人夫 貨計九枚を献金・一・総綱

一概下、銃役 | め、 百萬所民の足を削かる京電で 佐野署長自筆の貼紙敷百枚

拾得金のお禮 をそつくり

報――生産機形の第一線に砂跳「坡州」増産版十に耳よりな朗 勞務者に食糧増配

ゴルフ場を今春から集戦機場に

和着祭く、自ら進んで職時生活を献行し、自己成祭して日常心を献行し、自己成祭して日常心

企業資産に銀切心を呼びおこすた一 强化講演會

れ状態はまことに微々たるもの このうち磨か二階、駆りし 増える集團自作農

親切週間初日、京電車掌さんの親切ぶり

集つたり七十萬四千枚

全北道民の補助貨回收

(金州) 戦力増強に

模等の活動目費しく第一次回收

たる二月十日現在で各種

【海州】金剛街海支配では貧風

一萬六千五百十四年といる道面積に選してゐる

都の増強に耐し総動員で努力【海州】戦運局では戦時戦使 こゐるが、こんど新たに『鄭便

**睡眠通帳を活かせ** 

ゴルフ場も増産へ

交通は明朗にと東大門緊保安保で一 は製切週間最初日の廿日を逃へ、

【大吼】魔北道では去る一日か 慶北の叺目標突破

た欲したのは俺ぢやあねえ……」 を欲したのは俺ぢやあねえ……」

● ▲東方開報(二月號)▲東古(十 「後)・歌) ▲東部職交通館(二級) 「歌) ▲東部職交通館(二級) 「歌) ▲東部職交通館(二級) 「歌) ▲東部職交通(二級) 」 ▲泰楽の日本(十二卷一號) ▲爾 光(三後一號) ▲爾々(二頁號)

運

物品預り係採用
多三十級に加工程的保証。













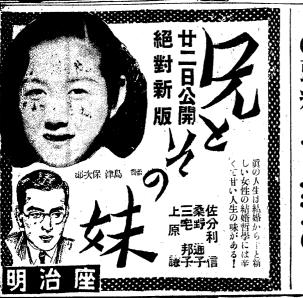


















健康で御奉公

號から グは

上と改題

見本脈進呈

| 146 日 | 1811 日 |

講義録 靑少年のよろこび

◎一年三ケ ◎勤勞獨學 月で中學全科卒業

子事務員採用

案内係募集

激の年半線

京城劇

の 遊

▲立派な景國臣民になるに

**辿しませう。** この最新中風誘影線で 産 **債**第 劵

218

京日案内



清 学 美 乾 可 利 ・ 川 児 利 関東 青年劇場へ サーロより三日回

廖 画 星群 公演

東京八二四 東京の一個第三丁自四九 東京の一個第三丁自四九 東京の一個第三丁自四九 東京の一個第三丁自四九

富士三月號

盛るために最易し、

本を一册プト無代で消記します 東京市华込台町二八

の際に購入請が無齢するので既顧されます。 の使用、一門五經濟りの安價、自宅で手軽に をまれた實例が多くさんあります。一週一回

員の節は

十円と分けて献金したものである

三漢分 一願 十編三漢分 一願 十編 一瀬 一順 十編 一順 十編

てへえ。そん

神容赦願ひます。 甲込下さつても豫約補 近所の書店へ御豫約下 一十三日發賣

府民の足を守る際 - 亓町一ノーニ 九佐藤姫七さ

は、荷馬車は新勤に軌道に売ちいわけです、 特に 注意すべきいわけです、 特に 注意すべきなるない は緩和されるものでありません

ことを思ふと、かつと血がことを思ふと、がんでゐるわり 「家あ、あんだは、まだ配つてゐ

商和关注 市南市

概づかんで、 がたさし うん。 さう云やめ、 さうとれれ たのかも知れないこと © 惚れてるならうれしいが、どうもら、俺も楽りたくねえ。 ほんとにら、俺も楽りたくねえ。 ほんとには いんさ 語が、 他に

女のたゝかひ

本**肖像書揮毫所** 共同組 歐熱提動 2組 電水光五三番 2批解 開次第零上

貸家御世話

は異剣に努力いたしますと、無身質疑の熱と力を民雑誌として愈い息道精の熱と力を

大学の進撃路 て居るなたは、狙はれ 日本ニユー

神を顕揚しても編改題しても編

( ) S/! | 達江江邊 | 三

國共の連繋を粉碎

蘇淮作戦の輝く戦果

点観したのであるが、

に利、新聞、「製金」、沙市と相次で に利、新聞、「製金」、沙市と相次で

(東京高語) 歌筆途行に不可能の | 総数は技術院では大藝嶽菜をして

| 「江河〇〇回線十九日同里」十七「印象を興く、さらに便取する腕を (数二十が最後の)は野歌と皆らに衝撃を吹んを持めてが、関係 (原文の郷を派及したわが海数 耐み行って地球、耐兵官二百解を (数・関子がひせると) もにが、開北とかしてあるが、明、原次の郷を派及したわが海数 耐み行って地球、耐兵官二百解を (数・関子がひせると) もにが、開北とかしてあるが、関・原次の郷を派及したわが海数 (のまた) 「大人日徳城が順 田瀬を取じてある海根だ (のまた) 「大人日徳城が順 田瀬を取りたとかしてある 海根だ (のまた) 「大人日徳城が順 田瀬を取りたる。 (のまた) 「大人日徳城が順 田瀬を取りてる。 (のまた) 「大田城が高いほとかしてある (のまた) 「大田城が高いほとかしてある (のまた) 「大田城が高いほとかしてある (のまた)」 「大田城が高い路とかしてある (のまた)」 「大田城が高い路とかしてある (のまた)」 「大田城が高い路とかしてある (のまた)」 「大田城が高い路とかしてある (のまた)」 「大田城が高い田城) 「大田城が高い田城)」 「大田城が高い田城) 「大田城が高い田城) 「大田城)」 「大田城が高い田城) 「大田城)」 「大田城) 「大田城)」 「大田城)」 「大田城) 「大田城)」 「大田城

褐鐵鑛の直接製錬

カが近との駅幣なる衛門作戦の下 すでに漁螂の寸前にあるの歌はからなど之水に敵の発達は大なるもの 「帯に渡の泉と化した三萬の歌は後はじめて國所地補郷が出勤し、一種に渡の泉と化した三萬の歌はつきまた作戦の表達は大なるもの 下部隊は出版なる機動諷観により

赤軍の攻勢撃碎

西部コーカサス地區

入華鑛業で研究完成

特に明年を期して半島人肚丁が朝一つたが巻音者は何れも朝戦と徴兵

## 参會者は何れも

實施準備を理解

倉茂報道部長談

皇道を世界に宣布

思想戦を闡明

英の領空侵犯

米の頻被り破綻

いて複雑版はカフサ内解につづきっぱ十九日チュニジャ中部地區におって中部地區におって

占領を發表

蔣直系軍全く潰滅

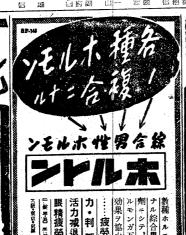
國府軍と協力春季大作戦

した。廿日の本會議において石法

手紙も制限

東京・都座西六丁目 で そ 次 陸 经责日

部十八日正午發家敷泥公報 東部戦線 一、西部コーカサス

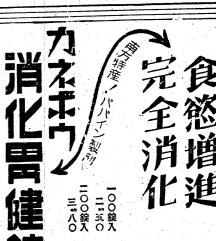












房藥井新 目丁二級門大阐析城京 元賽販鮮朝 部藥製社會式科業實 湯鐘 而現權非失

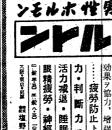
P 感冒・肺 適應症 丹海・中耳炎 **棒人科疾患** 化腺性 眼化腺性 性性淋 桃腺炎 炎











容態悪化す

印刷書・田柳・夏瀬 店商即三得井藤 黢 舖本

情熱の

門の譽れ

同じ の元年でれたるまだ かでい 別日の日曜は人 でである。 で頂きたい で頂きたい で頂きたい で頂きたい で頂きたい で頂きたい でのも鍵さん達に見 日曜は九時半開場 高峰 秀子 主演 里見 藍子 無理研及人或師 演出 青柳 信雄 商科學院



ヒルマに入つて知つ何より

精神鍊成~

黑田部長の抱負

喪の凱旋







ひで製至の人名 をひ削のきとと







ふの 市況

p <

明朗、第二次運動始る

記事権の

集募徒生

京城阿峴女子

l.

田台明排束

**海鹰證券現物豐富**